

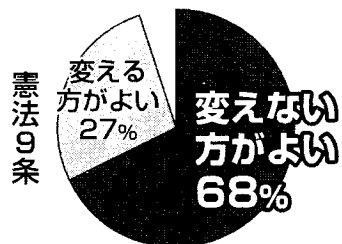
選挙中

「争点にする
必要ない」

選挙後

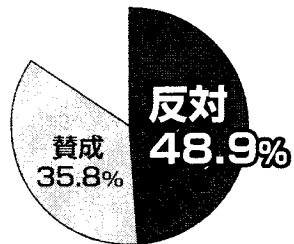
「改憲着手」

安倍改憲 国民多数は「ノー」



「朝日」5月3日付

安倍首相の
下での改憲



「共同」7月11日～12日調査

安倍首相は参院選後、明文改憲を「任期中に果たしていきたい」と明言しました。しかし、首相は「選挙で（憲法を）争点とすることは必ずしも必要ない」とのべ、参院選向けの本格遊説開始（6月8日）から投

票前日（7月9日）まで100回以上の街頭演説で一度も憲法に触れませんでした。こんな「だまし討ち」は絶対に認められません。参院選後の世論調査でも「安倍改憲」に国民の多数はノーです。

9条を葬り去るのが狙い

安倍首相は、自民党の改憲草案を改憲のベース（土台）にするといいました（7月11日）。自民党の改憲案は憲法9条2項を削除して「国防軍」を書き込むと明記しています。

改憲の狙いは、解釈改憲で安保法制＝戦争法を

無条件の武力行使へ

日本共産党

強行したのに続き、条文上も憲法を改定して「二度と戦争しない」と誓った9条を葬り去ることで、「海外での無条件の武力行使」に道を開くもの

戦争法・共謀罪・社会保障改悪…

安倍政権

ストップへ力あわせよう

選挙おわり大暴走

安倍政権は、参院選では語らなかつた危険な問題を次々に具体化しています。「だまし討ち」で悪政を強行するやりに、日本共産党は「こんな暴走は目に余る。力を合わせてストップを」と呼びかけています。

戦争法＝安保法制	PKO（平和維持活動）での駆け付け警護や宿営地共同防護などの実施訓練を開始。南スーダンで11月から新任務付与を狙う
共謀罪	「テロ等組織犯罪準備罪」と名称を変え、臨時国会での提出を狙う
改憲	自民党改憲案をベースに議論し、改憲へと進む姿勢
社会保障	75歳以上の医療費窓口負担を2割に引き上げ、介護保険の要介護1・2の生活援助などの保険外しなど、大負担増を狙う
原発	四国電力伊方原発（愛媛県）の再稼働を強行
沖縄米軍基地	高江でヘリパッド（オスプレイ着陸帯工事再開に着手）辺野古新基地建設問題をめぐり、国は話し合いによる解決を拒否し、沖縄県を提訴。陸上工事再開を狙う

選挙中、首相は憲法について全く語らなかつたのに選挙後、「任期中に改憲」を表明。「介護離職ゼロ」など社会保障を充実させるようなことを言いながら、改悪案を政府の

審議場に次々提出。国民の反対で3度も廃案になった共謀罪は参院選で公約にすらありませんでした。（裏面に続く）

日本共産党

ほっかい新報

2016年
9月号外

発行所：ほっかい新報社（1965年8月20日第三種郵便物認可）
〒005-0011 札幌市東区北12条東2丁目3-2
日本共産党北海道委員会の見解を紹介します。
ご意見をお寄せください。011-750-1500
Eメール：jcp.hokkaido@gmail.com

折リ目